



# 頑張れ、3年生！！

相変わらず毎日暑く、季節の変わり目のないパラオですが、日本の学校では小学校6年生や中学・高校3年生の卒業までのカウントダウンが始まっているのだと思うと、月日の流れを感じます。(ちなみにパラオでは、学校の1年が終わるのは6月です。)

きっと、3年生のみなさんは今、目前に迫る高校受験に向けての準備と、残り少なくなっていく中学校生活を楽しもうという気持ちとで、忙しい毎日をごしているのではないかと思います。特に、小学校から9年間(長い人だと、もっと前から?)一緒に過ごしてきた仲間と離れての新しい生活を考えると不安な気持ちが大いかもしれませんね。何歳になっても、新しい環境に身を投じるのは不安がつきものです。それでも、新しい人に出会い、新しい環境で過ごすことで、今までとは違う新しい自分にも出会うことができます。色々な気づきも生まれます。そういったことを楽しめる人になったら、

きっとワクワクした気持ちで次のステップに進めるはずですよ。  
3年生のみなさんなら大丈夫！

パラオから、みなさんの健闘を祈っています！



## 【パラオ日記】

★2023年1月1日から、パラオでは消費税が課税されることになりました。今までは買い物をして、レストランで食事をして、消費税はかかっていませんでした。日本では平成元年に消費税3%が導入されてから、5%→8%→10%と少しずつ上がっていきましたが、パラオでは新年から一気に10%の導入！これは、人々の生活にも大打撃を与えています。



→バレンタインデーはチョコが全部20%オフ！パラオでは、日本のチョコが多く売られています。

→風船付きのかわいいギフトが職場に届けられていました！愛ですね^^



★2月14日はバレンタインデー！ということで、みなさんの中にもチョコをあげた or もらったという人がいたかもしれませんね♥パラオにもバレンタインデーがありますが、日本とは少し違います。この日は、男性から女性に愛や日頃の感謝を伝える日。奥さんの職場にチョコやプレゼントを贈った方もいたようです。中には、親から子どもへ、学校にチョコが届くなんてこともありました。日本ではあまり見られない光景ですね！

★先日は歯医者さんが学校に来て歯科検診が行われていましたが、そこで配られていた歯ブラシは日本のものでした！



# Let's think together!

前回の通信では、パラオの物価についてお伝えしました。たまごやトイレトペーパーなど、12個入で1000円以上…と想像していた以上に高いんだなあと感じた人もいたかもしれません。では、なぜこんなにも物価が高いのかパラオのものは、000が多いについて考えていきましょう！

# パラオのものは輸入品が多い！



パラオは小さな島国のため、エネルギーや食糧、日用品など多くのものを輸入に頼っています。輸入先はアメリカや日本が大きな割合を占めているため、日本の製品もよく見かけます。日本の食料自給率も38%と高くありませんが、パラオの食料自給率は約10~15%と言われており、非常に低いのが現状です。国内で生産される野菜や果物は限られており、スーパーの野菜コーナーは輸入品ばかりが並んでいます。

船到着後すぐの野菜コーナー



スーパーの野菜コーナーの写真です。同じ場所、(だいたい)同じ時間の様子ですが、ある日は色んな野菜が並んで充実していますが、別の日は並んでいる野菜が少なく、スカスカな状態です。

左の写真は外国からの輸入品をのせた船が到着した後すぐ、右の写真は船の到着から数日経った後のものです。野菜や果物をのせた船は、だいたい1ヶ月に1回ほど来るようです。(船が到着して新鮮なものが並んだ時にはスーパーのFacebookページでお知らせが来ます。)

船到着から数日経つと...



▼もちろん、野菜や果物は日経つと鮮度が落ちてきます。毎日新鮮なものが入荷するわけではないので、並んでいるものは1週間経っても同じ…なんてことはよくあることです。日本ではあまり見られない光景ですが、傷んだものや腐ってしまったものでも普通に並んでいます。また、肉類も輸入品が多いため、スーパーのお肉コーナーには、ほとんどが冷凍の状態です。毎日のように新鮮な野菜や果物、肉、魚が手に入る日本ですが、改めてそれは当たり前のことではないのだと思知らされます。ちなみに、今一番食べたいものは分厚い牛タンとイチゴです。(パラオでイチゴが売られているのを見たことがありません…泣)

